

中野高架橋

NAKANO KOUKAKYOU

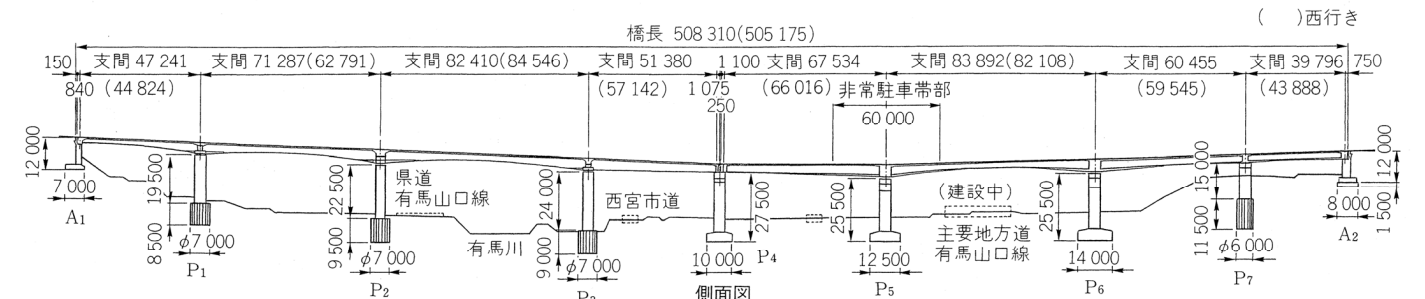
● 発注者 : 阪神高速道路公団	● 橋梁形式 : 4径間連続波形鋼板ウェブ橋
● 設計者 : (基本) 施工者	● 橋長 × 幅員 : 東行き 508.3m × 9.3m 西行き 505.2m × 9.3m
● 施工者 : オリエンタル建設, 富士ピー・エスJV ピーエス, 川田建設JV	● 着工・竣工年月 : 1998年9月~2001年3月
● 工事場所 : 兵庫県西宮市	



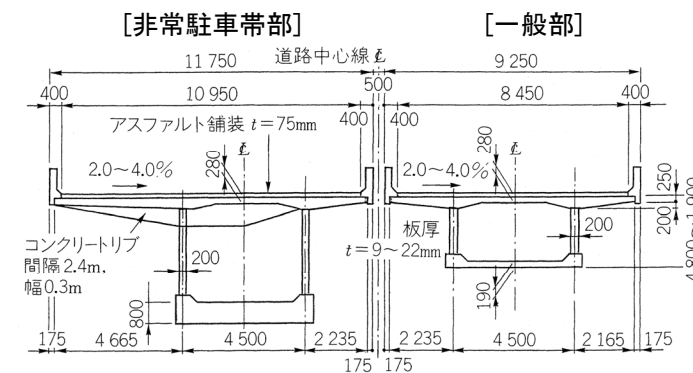
■キーワード

- コンクリート床版と波形鋼板ウェブ間の接合構造に初めて孔あき鋼板ジベルとスタッドジベル併用構造を採用
- 継手構造耐荷力および鋼コンクリート接合部の耐力確認試験の実施
- 波形鋼板ウェブに耐候性鋼板の使用
- 最小平面曲線半径 R = 250m
- 拡幅部において、上床版にリブを設置
- 平成14年度 PC技術協会作品賞

構造図



側面図



断面図

構造諸元

- 用途 : 道路橋 (B活荷重)
- 支間割 : 東行き (47.2m+71.3m+82.4m+51.4m)+(67.5m+83.9m+60.5m+39.8m)
西行き (44.8m+62.8m+84.5m+57.1m)+(66.0m+82.1m+59.5m+43.9m)
- PC定着工法 : ディビダーク工法, S E E E / P A C工法
- 架設補助工法 :

文献等

- 橋梁と基礎 (2003.4)
- コンクリート工学 (2000.12)